

木藤 歩 照明ワークショップ 「光の触り方研究室（中級編）想像・変換・連想ゲーム」

「まちと劇場の技技交換所」関連企画

ゴッホの絵はどんな味？モーツァルトの曲はどんな色？

説明できない何かを直感で浮かんでくる五感に変換して遊んでみたら、世界はどんなふうにつながって見えるのでしょうか。普段くっつけて考えない感覚を、ちょっと刺激して連想することを楽しみながら、舞台照明のデザインの考え方を実践してみるワークショップです。

木藤 歩 [きとう・あゆみ]

照明家。豊橋市出身。日本大学芸術学部演劇学科照明コース卒業。在学中より小劇場で活動を始め、照明デザイン会社勤務のちドイツに渡り、2008年度文化庁新進芸術家のための留学制度研修員としてベルリンのアートハウスにて研修。劇場ではない場での演劇公演のデザインを多く手がけ、空間の持つ力と共演する照明をめざすとともに、2009年に帰国後は舞台芸術に親しむためのワークショップ活動も展開中。劇団サンプルやマレピトの会のほか、PLATでは2016年「市民と創造する演劇『夏の夜の夢』」、2019年「市民と創造する演劇『リア王』」の照明デザインを担当。



受講者募集

2019年10月22日 [火・祝] 13:00～16:00

□場所＝穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 主ホール

□講師＝木藤 歩（照明家） □募集人数＝16名（申込順） □受講料：一般1,000円、高校生以下500円

穂の国とよはし芸術劇場 PLAT では、今年1月に実施した「光の触り方研究室（入門編）」に続き、演劇を中心に舞台芸術作品の照明デザインを数多く担当し、照明をベースとしたワークショップの講師としても活動している木藤歩さんを講師に迎え、照明ワークショップを実施いたします。「入門編」では触覚をヒントに舞台照明のデザインを学びました。中級編となる今回は、絵画や曲を用いて舞台照明のデザインの思考を学びます。舞台芸術、照明に興味のある方のご参加をお待ちしています。

応募条件

■対象：高校生以上、舞台芸術・照明に興味のある方。

応募方法

■締切：定員に達し次第終了。

■申込：オンライン：劇場ホームページの専用申込フォームより必要事項を記入して送信してください。

窓口・FAX：参加申込書に、必要事項を記入の上、プラットフォーム窓口またはFax(0532-55-8192)

応募開始
7月13日
より

お問合せ

穂の国とよはし芸術劇場 PLAT

〒440-0887 愛知県豊橋市西小田原町 123 番地

TEL 0532-39-8810 FAX 0532-55-8192

□主催＝豊橋市、公益財団法人豊橋文化振興財団

□助成＝2019年度 文化庁 文化芸術創造拠点形成事業



—まちと劇場の技技交換所—

劇場とまち、それぞれを裏で支えている技を、披露し、交換・共有する場、「まちと劇場の技技交換所」を開設します。ちょっとしたコツのようなものから、熟練した職人技まで、まずは劇場の技を体験してみてください。

申込書

木藤 歩 照明ワークショップ

「光の触り方研究室（中級編）想像・変換・連想ゲーム」

ふりがな

性別

名前

男性・女性

職業 / 学校名・学年

年齢

住所 〒

電話番号

MAIL

(自宅)

(PC)

(携帯)

(携帯)

(未成年の場合)

保護者氏名

(未成年の場合)

保護者緊急連絡先

応募動機

その他連絡事項

FAX 0532-55-8192

穂の国とよはし芸術劇場